

事務事業評価表

1. 基本事項 作成日 令和08年06月09日(火)

事務事業		幼稚園・こども館複合施設建設事業（こども館）			担当課	こども青少年課	担当係	こども青少年政策係	管理番号	30211
総合計画	大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち			事業区分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務			
	中項目	1	健やかに成長できるまちづくり			根拠法令 個別計画等	幼稚園・こども館複合施設建設基本計画 （仮称）深谷市立こども館建設基本計画			
	小項目	1	子育て支援の充実							
	主要プロジェクト	3	「ふかや」の魅力を生かした移住定住推進プロジェクト							
事業概要		子どもたちが安心して遊びながら保護者も含めた交流ができる場をつくるため、屋内型の子どもの遊び場である「深谷市こども館」を深谷市立幼稚園再編計画に基づき新設するふかや幼稚園との複合施設として計画的に整備を進めてきた。建設に要する予算の内、こども館に係る分を計上するものである。 本事業は、令和8年度から新たにこども未来部に設置された「こども館」に移管した。								
目的 ※何のために		子育て中の親子が気軽に集い、こどもに健全な遊びを与え、相互交流や子育ての不安・悩みを相談できる場を提供し、子育て支援のさらなる充実を図る。								
対象 ※誰・何を対象に		こども（満18歳に達した日以後の最初の3月31日までの間にある者）及びその保護者。								
手段 ※どのように		設計業務、建設工事								
成果 ※何を求めるか		こどもが安心して遊び、子育て世代が相互交流や相談できる場を整備する。								
執行体制		☒ 職員 ☐ 一部委託 ☐ 全部委託 ☐ 指定管理 ☐ 市民ボランティア ☐ NPO等 ☐ その他（ ）								
事務事業を構成する 予算事業		区分	款		項		目		細事業名	前年度決算額（円）
		一般会計	3	民生費	2	児童福祉費	7	こども館費	幼稚園・こども館複合施設建設事業（こども館）〔こども青少年〕	116,209,839
		一般会計	3	民生費	2	児童福祉費	7	こども館費	幼稚園・こども館複合施設建設事業（こども館）〔教育施設課〕	1,822,740,674
本事業の 主な業務		・幼稚園・こども館複合施設（こども館）の整備							・	
		・							・	
		・							・	
		・							・	
		・							・	
		・							・	

2. 事業費（投入コスト） 単位：円

区分		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
年度別計画			建設工事設計業務	複合施設建設工事 駐車場1整備工事	複合施設建設工事	駐車場2整備工事	
事業費	予算（現額）	0	69,043,000	1,041,477,000	1,966,840,000	60,888,000	
	決算額	0	68,022,102	611,395,460	1,938,950,513	0	
	財源内訳	国支出金	0	0	169,891,000	395,661,000	0
		県支出金	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	356,500,000	1,285,900,000	54,700,000
		他特定財源	0	0	500,000	58,735,000	0
		一般財源	0	68,022,102	84,504,460	198,654,513	6,188,000
人件費	従事職員数（人）		0.44	1.22	3.55	0.70	
	人件費相当試算※		3,524,473	10,031,135	30,093,684	6,165,942	
	総事業費試算	0	71,546,575	621,426,595	1,969,044,197	67,053,942	

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名		目標値	単位	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度
	目標値の算定根拠/実績値の出所		実績値							
	実績値の算出式									
活動指標 1	こども館整備件数	目標値	件		0.00	0.00	1.00			
		実績値			0.00	0.00	1.00			
	目標値の算定根拠/実績値の出所		こども館整備件数							
	実績値の算出式									
成果指標 1	こども館整備進捗率	目標値	%		30.00	58.00	100.00			
		実績値			30.00	58.00	100.00			
	目標値の算定根拠/実績値の出所		設計業務3/10、建設工事7/10(内、R6は4/10、R7は6/10)							
	実績値の算出式									
		目標値								
		実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									
		目標値								
		実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									
		目標値								
		実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									
		目標値								
		実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。
 目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。
 事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に適う成果がでているかを評価します。
 (評価基準) (A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない)

(1) 事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	A	複合施設の関係3課(こども青少年課、教育総務課、教育施設課)、監理業務受託者及び建設工事業者で毎月定例会を開催し、計画的に複合施設の建設工事を進めることができた。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	A	複合施設の建設工事をスケジュールどおり令和8年2月に完成することができた。
			評価者 こども館 逸見彰太

(2) 事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。
 (評価基準) (A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない)

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	A	本体建設工事に係る業務を教育施設課に執行委任し、関係課、監理業務受託者及び建設工事業者と連携・調整をしながら、効率的に業務を進めることができた。 入退管理システム、デジタルサイネージの導入により、受付業務の負担軽減、紙媒体を用いない情報発信を行うなど、事業の効率性を高めることができた。
			評価者 こども館 逸見彰太